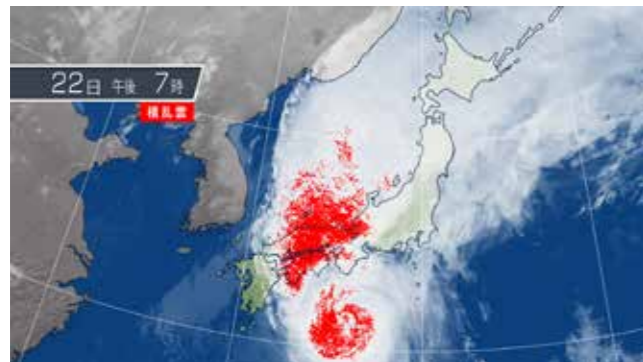


視聴者の「気になる」を「わかる」に

限られた放送時間で「直観的に」わかりやすく伝えるコンテンツを続々とリリース！

◎イチオシ！新コンテンツ



◀高分解能雲情報

ひまわり8号に搭載された「雲を識別する」新しい機能を活用し、激しい気象現象をもたらす積乱雲だけを抽出しました。

気象衛星雲画像に重ねて表示することによって、発達した積乱雲の動向が一目でわかり、急な大雨や落雷について注意喚起を行えます。

◎プラスαの情報を効果的に



▲これまでの天気を振り返りながら週間予報を

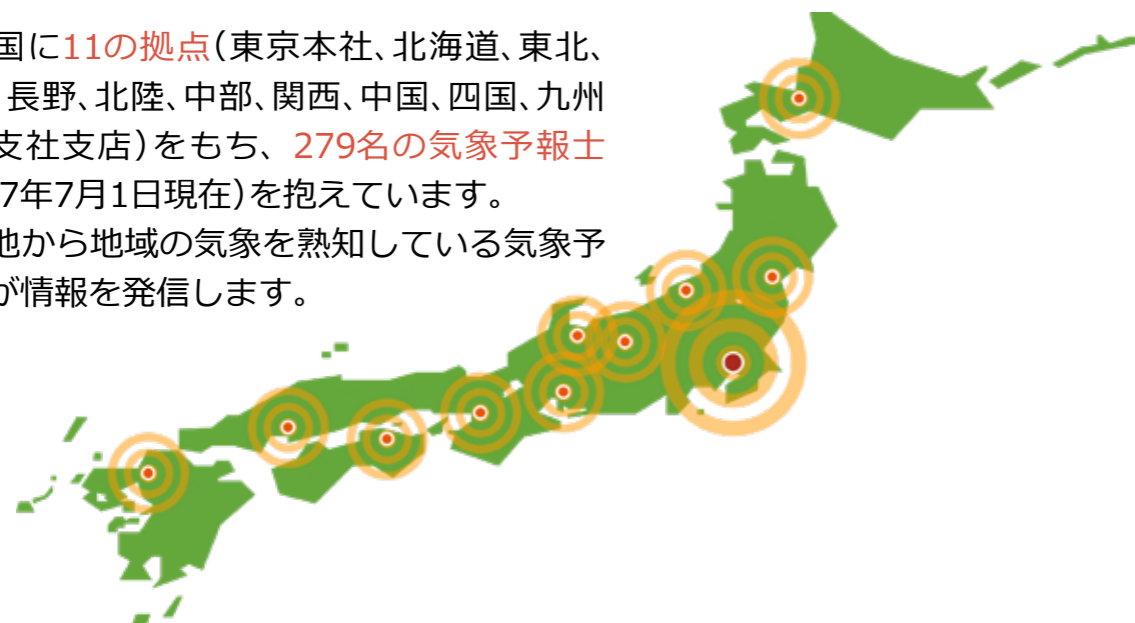
▲今季最高・最低の情報をふきだして

▲週間天気+警報級の可能性

地元の空情報をコンサルティング

全国に11の拠点(東京本社、北海道、東北、新潟、長野、北陸、中部、関西、中国、四国、九州の各支社支店)をもち、279名の気象予報士(2017年7月1日現在)を抱えています。

各地から地域の気象を熟知している気象予報士が情報を発信します。



 日本気象協会

〒170-6055 東京都豊島区東池袋 3-1-1 サンシャイン 60 55F

メディア・コンシューマ事業部 【電話】03-5958-8187 【E-mail】sorart_media@jwa.or.jp
【オフィシャルサイト】http://www.jwa.or.jp

新天気システム

ソラート
空 



空の変化を表現する a r t

天気の変り変わりをいち早くキャッチ
気象の専門的知見を反映して番組づくりをアシスト

コスト削減

ラック1本に収納
シンプルな構成

1台の端末で2つの異なる気象情報を送出！

例えば、津波警報の地図スーパーと速報文字テロップを同じ端末から送出自らできます。

13年事故ゼロPC
最大10年間保証

システムの根幹に工業用PCを採用！利用期間を7年から最大10年に拡大しました。

24時間365日サポートで安定運用を行います。

◎台風が接近してきた場合……

13:00
警報発表

15:00
記録的短時間大雨情報発表

16:45
夕方のニュースO.A.

17:00
台風上陸

18:30
天気コーナーO.A.

23:55
天気番組O.A.

気象キャスター放送準備

スタッフ不足の時間帯

豪雨アラーム

災害発生を察知 すぐ取材にGO

高解像度降水ナウキャストで、一定時間同じ場所で強い降水強度を観測した場合は、通報機やメールによるアラーム通知を行います。河川の氾濫や土砂災害の危険性が高い場所を速やかに把握し、取材に駆けつけることができます。



▲平成26年の「広島土砂災害」の経験を元にシステムを開発

天気ストッカー

使いたい過去画像 簡単に解説利用

作画した気象レーダや衛星雲画像、台風経路図等を最大1ヶ月間、自動ストックします。更に台風や大雨等の現象の際には、画像にわかりやすい名前を付けて長期保存ができ、簡単に呼び出せます。

天気コーナーに限らず、災害の検証としてニュース等でもご活用いただけます。

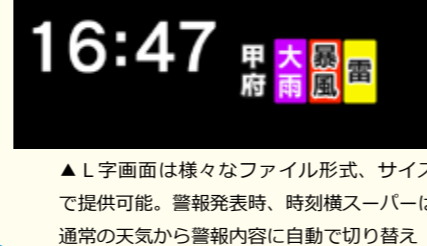


▲朝からの大雨の様子を夕方のニュースや天気コーナーで利用

L字放送 警報スーパー

緊急時に切り替え 確実に最新情報を

L字放送用の気象レーダ、台風の予想進路図等の画像もリアルタイムに提供。また、時刻横のスーパーで警報内容を表示できます。天気コーナーを待たずに視聴者に最新の緊急情報を伝えます。



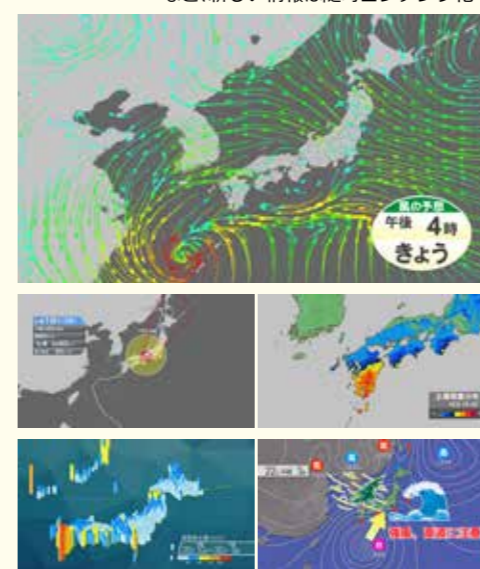
▲L字画面は様々なファイル形式、サイズで提供可能。警報発表時、時刻横スーパーは通常の天気から警報内容に自動で切り替え

だから！

もうドタバタ不要！ 事前準備も本番も しっかりアシスト

欲しい情報を手間なく利用でき、忙しい荒天時にも番組構成や原稿作成に時間が割けます。防災に役立つ新コンテンツも揃え、楽に使えるお絵かきツール、ズームツール等の機能でもっと思い通りの天気予報へ。

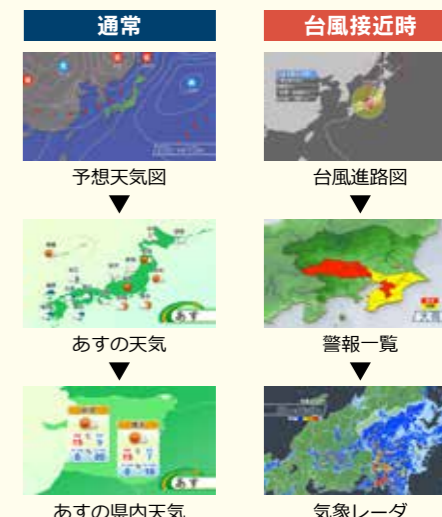
▼滑らかな風の動的表現、土壌雨量分布など、新しい情報は随時コンテンツ化



自動番組プロデュース

荒天時・深夜早朝の 番組作りは全自動

大雨警報の発表時は、気象レーダや警報一覧を含む内容に、台風接近時は、台風の予想進路図を含む内容に、番組を自動で差し替え。ラジオでも同様に放送時間枠に合わせて最適な音声コメントを作り、警報発表時や地震発生時は割り込んで放送することもできます。



放送内容の強化に！